

令和6年度 板橋区統計調査員研修

【概要】

板橋区では、統計調査員のスキルアップを図るため、区登録統計調査員を対象に、研修を毎年実施しています。

令和6年度は、令和7年1月8日（水）・1月9日（木）に開催し、計45名の区登録統計調査員が参加しました。

【研修内容】

1. 2025年10月1日を基準日に実施される国勢調査について、以下の内容を確認しました。

- 調査の目的
- 調査結果の活用例
- 調査スケジュール
- 2020年国勢調査の回答率
- 調査活動における事故防止 など

「板橋区の年代ごとの人口分布」や「国勢調査の基準日が決まった経緯」を皆さんはご存知ですか？

そういったちょっとしたクイズも交えつつ、国勢調査について各情報を確認しました。

2. 調査活動における知識向上のため、調査員同士の情報交換を行いました。

- 前回の国勢調査を経験された方は調査活動の様子を共有
- 調査従事に対する不安点について相談
- 調査に活かせるテクニックの紹介 など

「単身世帯の方はなかなか会えない」や「オートロックマンションは調査が難しい」など、調査活動における共通の課題を中心に、様々な情報共有がされていました。

【研修的一幕】

研修で扱った内容について、ご紹介いたします！🔊

Q.  「国勢調査の結果はどのような施策に活用されているのでしょうか？」

こういった質問があった場合、区登録調査員である皆様は正確に回答できますか？
回答例を一つご紹介しますと、

A. 国勢調査の結果は「衆議院小選挙区の画定」に使われています。

各選挙区は人口が均衡するように画定されていますが、これは国勢調査で得られた人口情報を基に行われています。

全国民の意向を均衡に反映させるという面では、「民主主義」を成り立たせるための情報であると言えます。

【研修中の様子】



—板橋区の人口について研修中—
板橋区の総人口・年代ごとの人口がどの程度かご存知ですか？

—調査員同士の情報交換—

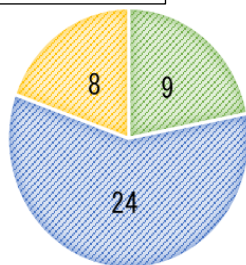
30分程度時間を設けましたが、
終始会話が続けられていました！



【研修アンケート】

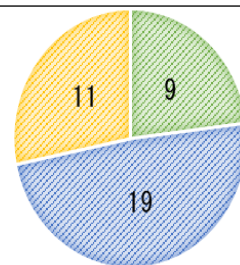
研修後に実施したアンケートでは、

○内容の分かりやすさ



■とても満足 ■満足 ■ふつう ■不満 ■とても不満

○今後の活動に活かせる内容か



■とても満足 ■満足 ■ふつう ■不満 ■とても不満

という評価をいただき、そのほか、

- ・ 国勢調査の結果利用、必要性について学べてよかった。
- ・ 不注意が大きな事故につながるため、確認作業の大切さを改めて感じた。
- ・ 他の調査員の話が聞けて良かった。今後活かそうと思う。

といったご意見をいただくことができました。

調査におけるスキルアップが図られた研修となりました！